

令和7（2025）年度

周 南 市
教育事業概要
（改訂版）

周南市教育委員会

目次

1	はじめに	- 1 -
第 3 期教育大綱の基本理念と基本方針		- 2 -
2	令和 7 年度予算の状況	- 3 -
3	周南市教育委員会事務局機構図(令和7年4月1日).....	- 7 -
4	教育委員会所管 重点事業	- 8 -
	事業推進にあたっての考え方.....	- 8 -
	教育政策課	- 9 -
	生涯学習課	- 13 -
	人権教育課	- 20 -
	学校教育課	- 24 -
	学校給食課	- 31 -
	中央図書館	- 33 -

1 はじめに

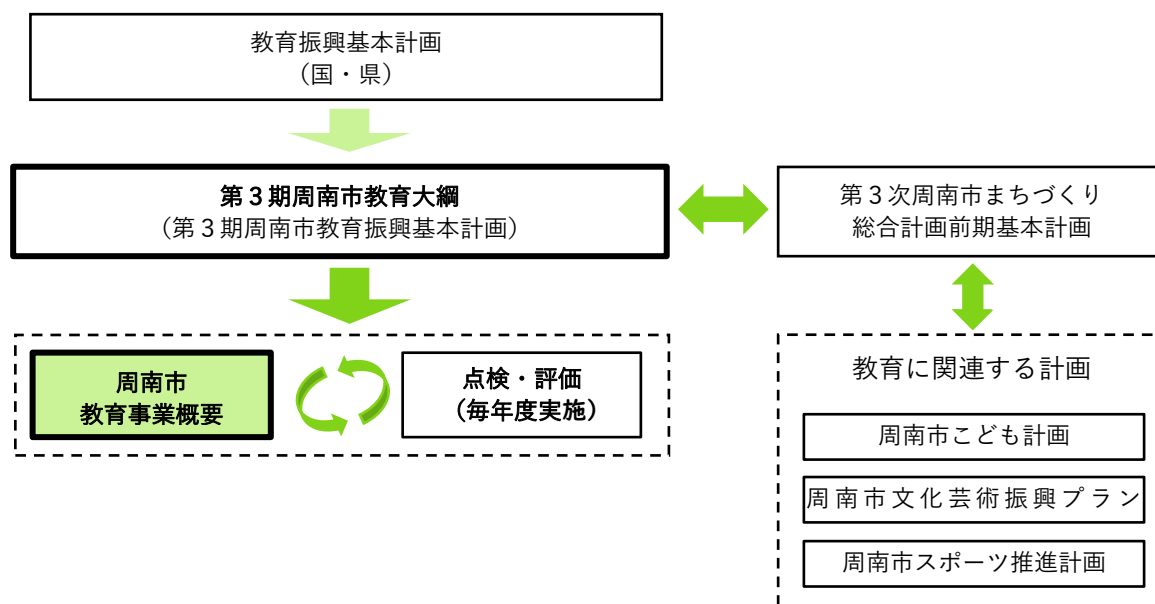
本市では、教育の目標や方針を定める「周南市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱」（以下「教育大綱」という。）を策定しています。

このたび、令和 7（2025）年度から令和 11（2029）年を対象とする「第 3 期教育大綱」を令和 7（2025）年 3 月に策定しました。

この第 3 期教育大綱は、市の「第 3 次まちづくり総合計画 前期基本計画」との整合を図り、本市教育を取り巻く環境の変化や新たな課題に立ち向かい、乗り越えるための指針となるもので、これまでの教育大綱の基本理念及び基本方針を継承しつつ、今後 5 年間の本市教育の進むべき方向性と施策等を総合的に示しています。

また「第 3 期教育大綱」の基本理念及び基本方針を具現化するために、「周南市教育事業概要」を策定し、年度ごとの教育委員会の重点事業やその内容を明確にし、着実な事業展開を期していきます。

周南市教育事業概要の位置づけ（イメージ）



第3期教育大綱の基本理念と基本方針

基本理念

未来を生き抜くこどものための
興味・楽しさ・勇気を育む
「こどもまんなか教育」

基本理念の実現のためには、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たしながら、一体となってこどもを育む必要があります。

周南市では、こどもが未来を生き抜き、よりよい社会を築いていくために、どのような学びが必要かを考えながら、以下の3つの基本方針に従って「こどもまんなか教育」の実践に努めます。

基本方針① 未来につながる学びがあふれる学校をめざして

推進方向1	豊かな心の育成
推進方向2	確かな学力の育成
推進方向3	健やかな体の育成
推進方向4	きめ細かな支援体制の充実
推進方向5	望ましい教育環境の充実・整備
推進方向6	学びのDXの推進

基本方針② 未来を生き抜くこどもをともに育てる学校・家庭・地域をめざして

推進方向7	コミュニティ・スクールの充実
推進方向8	学校を中心とした地域づくりの推進
推進方向9	青少年の成長を支える環境づくりの推進

基本方針③ 誰もがわくわく学び、いきいき活躍できる生涯学習社会をめざして

推進方向10	生涯学習活動の推進
推進方向11	図書館の充実と読書活動の推進
推進方向12	人権教育の推進

2 令和7年度予算の状況

(1) 予算規模

(単位：千円)

区分	令和7年度			令和6年度		増減額 (A-B)
	当初予算額(A)	構成比	対前年度比	当初予算額(B)	構成比	
一般会計	80,593,000	—	1.11	72,660,000	—	7,933,000
教育費	10,025,051	12.4%	1.24	8,070,795	11.1%	1,954,256

(2) 教育費の構成

(単位：千円)

区分	令和7年度	令和6年度	対 令和6年度(%)	令和5年度	対 令和5年度(%)
教育総務費	1,313,304	907,685	144.70%	848,223	154.80%
小学校費	1,020,843	1,282,996	79.60%	971,620	105.10%
中学校費	414,310	571,803	72.50%	485,323	85.40%
幼稚園費	231,621	207,479	111.60%	203,901	113.60%
社会教育費	1,954,166	1,878,621	104.00%	1,436,441	136.00%
保健体育費	3,825,291	2,476,259	154.50%	2,442,804	156.60%
大学費	1,265,516	745,952	169.70%	4,052,202	31.20%
計	10,025,051	8,070,795	124.20%	10,440,514	96.00%

(3) 教育委員会所管事業総括表

(単位：千円)

課名	R7年度当初額					R6当初予算額					増減 (R7-R6)
	計	国・県	起債	その他	一般財源	計	国・県	起債	その他	一般財源	
教育政策課	1,317,549	138,734	217,600	284,276	676,939	1,677,321	215,051	493,200	250,371	718,699	△ 359,772
生涯学習課	1,351,802	213,042	421,800	158,293	558,667	997,137	204,398	188,500	83,522	520,717	354,665
人権教育課	13,793	243		1	13,549	13,498	232	0	1	13,265	295
学校教育課	1,566,332	175,260		394,168	996,904	1,218,931	36,679	0	215,821	966,431	347,401
学校給食課	1,369,478			600,664	768,814	1,372,912	0	0	615,116	757,796	△ 3,434
中央図書館	337,327			37,463	299,864	567,741	0	207,000	59,700	301,041	△ 230,414
合計	5,956,281	527,279	639,400	1,474,865	3,314,737	5,847,540	456,360	888,700	1,224,531	3,277,949	108,741
うち教育費以外 (生涯学習課)	445,520	205,470	0	147,204	92,846	390,738	196,006	39,100	73,215	82,417	54,782
教育費のみ	5,510,761	321,809	639,400	1,327,661	3,221,891	5,456,802	260,354	849,600	1,151,316	3,195,532	53,959
※参考 教育費全体	10,025,051	1,188,361	1,588,500	1,935,625	5,312,565	8,070,795	510,992	1,303,500	1,348,738	4,907,565	1,954,256

(4) 教育委員会事務局所管分予算の内訳

(単位：千円)

※色つき部分は、9ページ以降に詳細説明があるもので、「P 欄」は掲載されているページを示します。

款・項・目・事業	令和7年度 当初予算 (a)	令和6年度 当初予算 (b)	増減 (a-b)	P	令和7年度 担当課
総務費	2,470	2,472	△ 2		
総務管理費	2,470	2,472	△ 2		
青少年健全育成推進費	2,470	2,472	△ 2		
青少年育成センター運営事業費	539	541	△ 2	15	生涯学習課
青少年育成協働ネットワーク推進事業費	1,931	1,931	0		
民生費	443,050	388,266	54,784		
児童福祉費	443,050	388,266	54,784		
子ども・子育て支援費	443,050	388,266	54,784		
児童クラブ事業費	443,050	345,197	97,853	19	生涯学習課
児童クラブ整備事業費		43,069	△ 43,069		
教育費	4,145,447	4,086,630	58,817		
教育総務費	1,313,304	907,685	405,619		
教育委員会費	3,765	3,739	26		
教育委員会費	3,765	3,739	26		教育政策課
事務局費	256,644	279,084	△ 22,440		
職員給与費等	185,612	184,400	1,212		教育政策課
特別職給与費等	14,042	21,499	△ 7,457		
退職手当	23,500	47,609	△ 24,109		
職員代替経費	4,862	4,087	775		
事務局一般事務費	20,327	13,490	6,837		
教育施設 A E D 設置事業費	2,319	2,405	△ 86		
小中学校再編整備推進事業費	1,106	935	171	12	
私学等助成事業費	2,394	2,304	90		
奨学金貸付等基金事業費	2,482	2,355	127	11	
教育指導費	1,052,895	624,862	428,033		
教育指導一般事務費	69,805	69,740	65		学校教育課
教育支援センター事業費	18,521	15,782	2,739	27	
充実した学校生活の実現事業費	4,464	4,474	△ 10	24	
英語教育推進事業費	66,903	66,810	93	25	
教職員研修推進事業費	9,710	9,215	495	26	
学校文化体育関係経費	12,084	12,093	△ 9		
学校図書館活用推進事業費	65,550	35,313	30,237	25	
生活指導推進事業費	308,880	179,894	128,986	28	
コミュニティ・スクール事業費	3,371	3,422	△ 51	30	
スクールソーシャルワーカー配置事業費		2,205	△ 2,205		
学校安全体制整備推進事業費	4,423	4,092	331		
部活動指導員配置事業費	1,973	2,768	△ 795		
教員業務支援員配置事業費	34,051	24,024	10,027	26	
学校・家庭支援専門家配置事業費	6,243	2,340	3,903	28	
教育情報化推進事業費	420,291	176,043	244,248	29	
民間施設活用実証研究事業費	25,269	14,124	11,145	29	
部活動改革推進事業費	1,357	2,523	△ 1,166		

(単位：千円)

款・項・目・事業		令和7年度 当初予算 (a)	令和6年度 当初予算 (b)	増減 (a-b)	P	令和7年度 担当課
小学校費		1,020,843	1,282,996	△ 262,153		
小学校管理費		331,527	341,269	△ 9,742		
小学校運営費		24,827	27,639	△ 2,812		学校教育課
小学校教職員経費		12,113	11,007	1,106	12	教育政策課
小学校施設管理費		294,587	302,623	△ 8,036		
小学校教育振興費		149,298	255,436	△ 106,138		
小学校教材教具費等		45,296	46,793	△ 1,497		学校教育課
小学校就学援助費		81,410	84,964	△ 3,554		
小学校特別支援教育就学奨励費		5,000	7,716	△ 2,716		
小学校教科書改訂関連事業費			99,223	△ 99,223		
小学校通学支援事業費		17,592	16,740	852		
小学校建設費		540,018	686,291	△ 146,273		
小学校改修事業費		540,018	665,330	△ 125,312	9	教育政策課
小学校特別教室空調設備等整備事業費			20,961	△ 20,961	10	
中学校費		414,310	571,803	△ 157,493		
中学校管理費		150,202	153,354	△ 3,152		
中学校運営費		15,527	16,254	△ 727		学校教育課
中学校施設管理費		134,675	137,100	△ 2,425		教育政策課
中学校教育振興費		188,361	160,972	27,389		
中学校教材教具費等		31,387	31,688	△ 301		学校教育課
中学校就学援助費		77,846	81,239	△ 3,393		
中学校特別支援教育就学奨励費		3,000	6,575	△ 3,575		
中学校教科書改訂関連事業費		36,459		36,459		
中学校通学支援事業費		39,669	41,470	△ 1,801		
中学校建設費		75,747	257,477	△ 181,730		
中学校改修事業費		75,747	247,384	△ 171,637	10	教育政策課
中学校特別教室空調設備等整備事業費			10,093	△ 10,093	11	
社会教育費		1,257,402	1,187,638	69,764		
社会教育総務費		329,316	309,788	19,528		
職員給与費等		329,316	309,788	19,528		生涯学習課
社会教育振興費		8,231	5,549	2,682		
生涯学習推進事業費		4,650	2,413	2,237	17	生涯学習課
社会教育振興一般事務費			335	△ 335		
社会教育団体助成事業費			1,297	△ 1,297		
二十歳の記念式典開催事業費			1,504	△ 1,504		
社会教育振興事業費		3,581		3,581		
社会教育施設費		267,491	204,701	62,790		
学び・交流の場管理運営事業費		88,319	83,305	5,014	18	生涯学習課
学び・交流の場改修事業費		179,172	121,396	57,776	18	生涯学習課
青少年教育推進費		301,244	86,361	214,883		
学校・家庭・地域の連携協力推進事業費		11,374	12,591	△ 1,217	13	生涯学習課
大田原自然の家管理運営事業費		41,439	41,133	306	15	
青少年教育推進事業費		2,245		2,245		
少年の主張大会事業費			157	△ 157		
青少年団体等活動助成事業費			2,084	△ 2,084		
(仮称) 大田原自然の家移転整備事業費			30,396	△ 30,396		
中須自然の家整備事業費		246,186		246,186	16	
人権教育推進費		13,793	13,498	295		
人権教育推進一般事務費		11,863	11,389	474		人権教育課
学校人権教育研修事業費		470	510	△ 40	20	
人権教育指導者研修事業費		186	162	24	23	
人権教育講座運営事業費		172	198	△ 26	22	
地域人権教育推進事業費		616	724	△ 108	21	
教育集会所管理運営事業費		486	515	△ 29		

(単位：千円)

款・項・目・事業		令和7年度 当初予算 (a)	令和6年度 当初予算 (b)	増減 (a-b)	P	令和7年度 担当課
	図書館費	337,327	567,741	△ 230,414		
	図書館管理運営費	232,323	220,216	12,107	33	中央図書館
	図書館資料購入費	30,400	30,300	100	34	
	移動図書館管理運営事業費	33,806	31,206	2,600	33	
	図書館システム管理運営費	34,683	43,692	△ 9,009		
	中央図書館整備事業費	1,456	230,743	△ 229,287		
	鹿野図書館整備事業費		1,870	△ 1,870		
	電子図書館運営費	4,659	9,714	△ 5,055	34	
	保健体育費	139,588	136,508	3,080		
	学校保健衛生費	135,424	133,768	1,656		
	児童・生徒・教職員健康管理費	135,388	133,624	1,764	27	学校教育課
	医療扶助費	36	144	△ 108		
	学校給食費	1,369,478	1,372,912	△ 3,434		
	職員給与費等	96,250	94,386	1,864		学校給食課
	学校給食費一般事業費	30,022	24,387	5,635	31	
	学校給食管理運営事業費(栗屋)	114,698	116,380	△ 1,682	31	
	学校給食材料費(栗屋)	139,155	140,419	△ 1,264		
	学校給食管理運営事業費(住吉)	95,811	95,741	70	31	
	学校給食材料費(住吉)	111,714	113,309	△ 1,595		
	学校給食管理運営事業費(高尾)	87,356	88,354	△ 998	31	
	学校給食材料費(高尾)	82,173	84,369	△ 2,196		
	学校給食管理運営事業費(熊毛)	83,549	83,556	△ 7	31	
	学校給食材料費(熊毛)	60,205	62,735	△ 2,530		
	学校給食管理運営事業費(鹿野)	17,170	16,839	331	31	
	学校給食材料費(鹿野)	6,745	7,276	△ 531		
	学校給食管理運営事業費(新南陽)	238,201	234,687	3,514	31	
	学校給食材料費(新南陽)	201,252	207,023	△ 5,771		
	防災給食提供事業費	1,013	711	302	32	
	学校給食費徴収事務費	4,164	2,740	1,424	32	

3 周南市教育委員会事務局機構図(令和7年4月1日)

■ 教育政策課

- ◆ 教育政策担当
- ◆ 施設担当

■ 生涯学習課

- ◆ 生涯学習担当
- ◆ 青少年教育担当
大田原（中須）自然の家
- ◆ 児童クラブ担当
2 4 小学校区 2 5 クラブ
- ◆ 学び・交流プラザ

■ 人権教育課

- ◆ 人権教育担当
教育集会所 4 館

■ 学校教育課

- ◆ 指導担当
教育研究センター
教育支援センター
- ◆ 学務・保健担当
小学校 2 7 校 休校 7 校
中学校 1 3 校 休校 2 校
- ◆ 教育情報化推進室

■ 学校給食課

- ◆ 管理担当
- ◆ 栗屋学校給食センター
- ◆ 住吉学校給食センター
- ◆ 高尾学校給食センター
- ◆ 新南陽学校給食センター
- ◆ 熊毛学校給食センター
- ◆ 鹿野学校給食センター

■ 中央図書館

- ◆ 管理担当
- ◆ 普及担当
- ◆ 新南陽図書館
- ◆ 福川図書館
- ◆ 熊毛図書館
- ◆ 鹿野図書館
- ◆ 徳山駅前図書館

■ 事務局総合出張所

- 新南陽総合出張所
- 熊毛総合出張所
- 鹿野総合出張所

■ 事務局出張所

- 1 5 出張所

■ 地域づくり推進課※市長部局 地域振興部

- ◆ 市民支援担当
(市民センター 3 6 施設)

4 教育委員会所管 重点事業

事業推進にあたっての考え方

第3次まちづくり総合計画では、まちの将来像を「未来を歩む 生命力 満ちるまち」と掲げています。

この将来像を実現するためには、市民生活に欠かせない「安全安心」をはじめとする「市民生活を支える基盤」の整備を進め、時代の変化を見据えながら、まちの強みとなる「種をまき」、まちの持つ強みを「育み」、そしてさらに「進化」へとつなげるための戦略的な取組を進めることが重要です。

その中で、教育委員会が果たすべき役割は、将来のまちづくりの推進役を担う人材を育成するとともに、その育成の場となる学校や地域社会の教育環境を充実させることだと考えます。

そこで、大綱に掲げた理念の実現をめざし、「本市の未来を担う人材を育成すること」を教育行政を進めるにあたっての心がけとし、学校教育や社会教育における施設や設備のハード面と、指導や学びの仕組みといったソフト面の両面の充実を図ります。

各事業の着実な実施に向けて、関係部局と連携しながら教育委員会全体で取り組んでまいります。

教育政策課

I. 基本方針

- ◆ 教育委員会の権限に属する事務を明確化し、責任をもって管理・執行するとともに、事務の点検・評価を行い、より一層効果的で効率的な教育行政を推進します。
- ◆ 児童生徒が安心して快適に学ぶことができるよう、学校施設整備に注力するとともに、再編整備を推進し、児童生徒にとって望ましい教育環境の確保に努めます。
- ◆ 家庭の状況にかかわらず、学ぶ意欲と能力のある全てのこどもが質の高い教育を受け、能力・可能性を最大限伸ばしてそれぞれの夢に挑戦できるように、教育費負担の軽減を図り、修学の機会の確保に努めます。

II. 令和 7 年度の重点事業

小学校改修事業				□新規	□拡充	■継続
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして					
大綱推進方向	⑤望ましい教育環境の充実・整備					
事業内容	教育効果並びに児童の安全安心な教育環境を確保するため、周南市学校施設等長寿命化計画に基づき、小学校施設の危険箇所や老朽箇所の改修等を実施します。					
補 足	◆これまでの改修等実績及び令和7年度の予定					
	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	
	・ トイレ 今宿・沼城・勝間 ・ 外壁・防水 菊川・富田西 ・ 外壁・屋根 和田 ・ 照明 富田東 ・ 防水 徳山 ・ 校舎内部 鹿野 ・ 遊具 各校	・ トイレ 岐山・大河内 ・ 外壁・防水 富田西・高水 ・ 照明 周陽 ・ 空調設備移設 鹿野※小中 ・ 水道接続 大河内 ・ 遊具 各校	・ トイレ 富田東・福川 高水・鹿野 ・ 外壁・防水 富田西 ・ 照明 櫛浜 ・ 消火設備 高水・勝間 ・ 防火設備 遠石・久米 櫛浜・周陽 ・ 屋内運動場床 周陽 ・ 北門 勝間 ・ 遊具 各校	・ トイレ 徳山・湯野 富田西 ・ 外壁・防水 福川・福川南 三丘 ・ 照明 戸田 ・ 屋内運動場屋根 福川 ・ 遊具 各校	・ トイレ 徳山・夜市 戸田・周陽 桜木・富田西 ・ 外壁 福川南 ・ 消火設備 福川南 ・ 高圧ケーブル 富田東・富田西 ・ 低学年教室床張替 富田西	
予 算 (単位：千円)	令和 5 年度決算額		令和 6 年度予算額		令和 7 年度予算額	
	3 7 5, 6 7 6		6 6 5, 3 3 0		5 4 0, 0 1 8	

小学校特別教室空調設備等整備事業		□新規	□拡充	■継続
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして			
大綱推進方向	⑤望ましい教育環境の充実・整備			
事業内容	熱中症対策や学習に集中できる教育環境を確保するため、特別教室等への空調設備の設置、照明のＬＥＤ化を進めます。			
補足	・ R 6：特別教室等への空調設備設置や照明ＬＥＤ化に向けたＰＦＩ方式での導入可能性調査を実施しました。 ・ R 7：ＰＦＩ事業の検討を行う上で必要となる専門的助言等を得るため、外部のコンサルタント又はアドバイザーを選定し、ＰＦＩ事業を進めます。			
予算 (単位：千円)	令和 5 年決算額	令和 6 年度予算額	令和 7 年度予算額	
	—	20,961	0※補正予定	

中学校改修事業			□新規 □拡充 ■継続		
大綱基本方針		未来につながる学びがあふれる学校をめざして			
大綱推進方向		⑤望ましい教育環境の充実・整備			
事業内容		教育効果並びに生徒の安全安心な教育環境を確保するため、周南市学校施設等長寿命化計画に基づき、中学校施設の危険箇所や老朽箇所の改修等を実施します。			
補足	◆これまでの改修等実績及び令和7年度の予定				
	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
	・ トイレ 太華・菊川 桜田・須々万 ・ 防水 富田 ・ 屋体外壁・防水 秋月	・ 外壁・防水 周陽・秋月 ・ 照明 住吉	・ 外壁・防水 桜田 ・ 外壁 秋月 ・ 照明 福川 ・ 防球ネット 菊川 ・ 遊具 各校	・ 外壁・防水 周陽・福川 ・ 照明 富田 ・ 防球ネット 桜田	・ トイレ 福川
予算 (単位：千円)	令和5年度決算額	令和6年度予算額		令和7年度予算額	
	119,244	247,384		75,747	

中学校特別教室空調設備等整備事業		□新規	□拡充	■継続
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして			
大綱推進方向	⑤望ましい教育環境の充実・整備			
事業内容	熱中症対策や学習に集中できる教育環境を確保するため、特別教室等への空調設備の設置、照明のＬＥＤ化を進めます。			
補足	・ R 6：特別教室等への空調設備設置や照明ＬＥＤ化に向けたＰＦＩ方式での導入可能性調査を実施しました。 ・ R 7：ＰＦＩ事業の検討を行う上で必要となる専門的助言等を得るため、外部のコンサルタント又はアドバイザーを選定し、ＰＦＩ事業を進めます。			
予算 (単位：千円)	令和５年度決算額	令和６年度予算額	令和７年度予算額	
	—	10,093	0※補正予定	

奨学金貸付等基金事業		□新規	□拡充	■継続
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして			
大綱推進方向	⑤望ましい教育環境の充実・整備			
事業内容	向学心がありながらも、経済的理由により修学が困難な学生・生徒に奨学金の貸付け及び給付を行い、修学機会の確保に努めます。			
補足	◆奨学金制度の概要			
	種類	貸付/給付	月額	対象となる者
	一般奨学金	貸付 (無利子)	・ 高等学校(1～3年)、専修(高等)高専(1～3年) ⇒18,000 又は 24,000 円の選択制 ・ 高等学校専攻科(1～2年)、大学、専修(専門)、高専(4～5年、専攻科) ⇒35,000 円	経済的理由により修学が困難な者
	定住促進奨学金	貸付 (無利子) (一定の条件で償還不要)	・ 高等学校専攻科(1～2年)、大学、専修(専門)、高専(4～5年、専攻科) ⇒10,000 円又は 20,000 円の選択制 (一般奨学金に上乗せ)	卒業後市内に定住する意志を持つ者
	修学支援奨学金	給付 (償還不要)	10,000 円(一般奨学金に上乗せ)	経済的理由により著しく修学が困難な者
予算 (単位：千円)	定住促進奨学金とは… 大学等を卒業後、市内に３年以上定住した場合、返還が不要となる奨学金			
	修学支援奨学金とは… 経済的理由により著しく修学が困難な学生・生徒を対象とした給付型（償還不要）の奨学金			
	令和５年度決算額	令和６年度予算額	令和７年度予算額	
	3,367	2,355	2,482	

小学校教職員経費		☐ 新規	☒ 拡充	☐ 継続
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして			
大綱推進方向	⑤望ましい教育環境の充実・整備			
事業内容	県費の養護教諭、事務職員が配置されない小規模校に市費で配置することにより、学校管理運営を円滑に行い、教育の充実を図ります。			
補足	市費による配置校 ● 須磨小学校 事務職員 1 名・養護教諭 1 名 ● 八代小学校 事務職員 1 名・養護教諭（令和 7 年度新規） 1 名			
予算 (単位：千円)	令和 5 年度決算額	令和 6 年度予算額	令和 7 年度予算額	
	8, 4 3 0	1 1, 0 0 7	1 2, 1 1 3	

小中学校再編整備推進事業		☐ 新規	☒ 拡充	☐ 継続
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして			
大綱推進方向	⑤望ましい教育環境の充実・整備			
事業内容	● 児童生徒の学習環境の改善や十分な教育効果の実現に向け、学校や保護者、地域と協議を行い、連携しながら最適な学校の適正規模化の方策を検討していきます。 ● 再編整備に対する児童生徒の不安解消を図るため、対象校間での交流学习を実施します。 ● 休校施設的环境整備（草刈り等）を実施します。			
補足	◆交流学习対象校 ・須磨小学校⇔沼城小学校 ・鼓南小学校⇔櫛浜小学校 ・鼓南中学校⇔太華中学校 ・八代小学校⇔高水小学校 ・和田小学校⇔富田西・東小学校 など ◆休校施設管理実施校 ・大向小学校・須金中学校・四熊小学校・中須小学校・大津島小中学校 ・久米小学校譲羽分校・須磨小学校峰畑分校			
予算 (単位：千円)	令和 5 年度決算額	令和 6 年度予算額	令和 7 年度予算額	
	7 8 6	9 3 5	1, 1 0 6	

生涯学習課

I. 基本方針

- ◆ 地域学校協働活動 による「学校を中心とした地域づくり」に取り組み、こどもの育ちや学びを地域ぐるみで見守り支援することを推進します。
- ◆ 学校・家庭・地域が連携して、次代を担う青少年がボランティアや地域活動、多様な体験活動への参加を通して、学び、成長できる環境を整えます。
- ◆ 市民一人ひとりの人生がより豊かなものとなるよう生涯学習環境の充実を図るとともに、新たな地域の担い手となる人材育成に取り組み、世代を問わず、誰もがいきいきと学び続け活躍できる社会の実現をめざします。

II. 令和 7 年度の重点事業

学校・家庭・地域の連携協力推進事業		☐ 新規	☐ 拡充	☒ 継続										
大綱基本方針	未来を生き抜くこどもを　ともに育てる学校・家庭・地域をめざして													
大綱推進方向	⑧学校を中心とした地域づくりの推進													
事業内容	こどもたちの育ちや学びを地域ぐるみで支援するため、各中学校区において、コミュニティ・スクールを中心として学校・家庭・地域が連携・協働する「やまぐち型地域連携教育」を推進し、地域学校協働活動 ¹ による「学校を中心とした地域づくり」に取り組みます。													
補足	(1) 地域学校協働活動の要となる地域学校協働活動推進員 ² の活動を支援し、地域と学校をつなぐコーディネート機能の拡充を図ります。 ◆地域学校協働活動推進員の活動状況													
	<table><tr><th>指　　標</th><th>R6 年度</th><th>R7 年度</th></tr><tr><td>地域学校協働活動推進員の活動件数</td><td>259 件</td><td>260 件</td></tr></table>				指　　標	R6 年度	R7 年度	地域学校協働活動推進員の活動件数	259 件	260 件				
	指　　標	R6 年度	R7 年度											
	地域学校協働活動推進員の活動件数	259 件	260 件											
※　令和 7(2025)年度から指標を設定														
(2) 子育ての悩みや不安をかかえたまま孤立しがちな家庭を支えるため、家庭教育支援チーム ³ の活動を支援し、家庭における教育力の向上に取り組みます。 ◆公立の幼稚園・小学校・中学校での家庭教育講座開催状況														
	<table><tr><th>区分</th><th>幼稚園（5 園）</th><th>小学校（27 校）</th><th>中学校（13 校）</th><th>合計 （45 園・校）</th></tr><tr><td>開催数</td><td>3 園、3 回</td><td>23 校、23 回</td><td>1 校、1 回</td><td>27 園・校、27 回</td></tr></table>				区分	幼稚園（5 園）	小学校（27 校）	中学校（13 校）	合計 （45 園・校）	開催数	3 園、3 回	23 校、23 回	1 校、1 回	27 園・校、27 回
区分	幼稚園（5 園）	小学校（27 校）	中学校（13 校）	合計 （45 園・校）										
開催数	3 園、3 回	23 校、23 回	1 校、1 回	27 園・校、27 回										
	※　幼稚園の中に、認定こども園を含む ※　合同開催の場合は、それぞれの園・学校で回数を計上													

- 1 【地域学校協働活動】幅広い地域住民の参画を得て、地域と学校が相互に連携・協働して行う様々な活動のこと。山口県における地域学校協働活動は、中学校区ごとの「地域協育ネット」の仕組みを生かした「やまぐち型地域連携教育」として推進されている。
- 2 【地域学校協働活動推進員】地域と学校との情報共有や助言を行うため、教育委員会が中学校区ごとに委嘱し、校区内の小・中学校の地域コーディネーター等と連携して活動を推進する人材のこと。
- 3 【家庭教育支援チーム】子育て経験者をはじめとする地域人材で構成され、家庭教育や子育てに関する相談や関係する講座の開催など、主体的な活動を行うグループのこと。

◆家庭教育支援チームの設置状況

	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
家庭教育支援チーム数	6 チーム	6 チーム	7 チーム	8 チーム

◆家庭教育支援チームの活動状況

指 標	R6 年度	R7 年度
家庭教育支援チームの活動件数	81 件	81 件

※ 令和 7(2025)年度から指標を設定

- (3) 放課後子供教室⁴で子どもと一緒に勉強やスポーツ・文化活動等に取り組む協働活動サポーターの活動を支援するとともに、放課後子供教室の運営を継続していくため、学生や地域住民へボランティア募集の呼びかけ等を行い、新たな人材の発掘を行います。

◆放課後子供教室の取組状況

指 標	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
放課後子供教室の協働活動サポーター数	298 人	350 人	354 人	394 人	420 人

※ 令和 6(2024)年度の協働活動サポーター数は、令和 7(2025)年 2 月 28 日現在

◆放課後子供教室と児童クラブ連携の現状

指 標	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
放課後子供教室数	32 教室	32 教室	32 教室	31 教室
校内交流型教室数	16 教室	16 教室	17 教室	17 教室
連携型教室数	—	—	—	9 教室

予 算 (単位：千円)	令和 5 年度決算額	令和 6 年度予算額	令和 7 年度予算額
	9, 0 5 1	1 2, 5 9 1	1 1, 3 7 4

⁴ 【放課後子供教室】希望する全ての児童を対象として、地域住民の参画により、放課後等に安全安心な居場所と、多様な学習や体験プログラム等を提供する事業のこと。

青少年育成センター運営事業		□新規 □拡充 ■継続							
大綱基本方針	未来を生き抜くこどもを ともに育てる学校・家庭・地域をめざして								
大綱推進方向	⑨青少年の成長を支える環境づくりの推進								
事業内容	行政、警察、民間などが連携し、街頭補導による適切な指導や青少年にとって有害な環境の除去、青少年やその保護者からの相談対応などを通じて、健全な青少年の育成に努めます。								
補足	・ 青少年を有害な情報や環境から守る環境浄化活動を推進します。 ・ 地域連携による青少年健全育成に取り組む団体の支援を行います。 ◆青少年を有害な環境から守るための啓発活動の実施状況								
	<table><tr><th>指 標</th><th>R6 年度</th><th>R7 年度</th></tr><tr><td>青少年を有害な環境から守るための啓発活動の実施件数</td><td>3 件</td><td>10 件</td></tr></table>			指 標	R6 年度	R7 年度	青少年を有害な環境から守るための啓発活動の実施件数	3 件	10 件
	指 標	R6 年度	R7 年度						
青少年を有害な環境から守るための啓発活動の実施件数	3 件	10 件							
※ 令和 7(2025)年度から指標を設定									
予 算 (単位：千円)	令和 5 年度決算額	令和 6 年度予算額	令和 7 年度予算額						
	5 2 3	5 4 1	5 3 9						

大田原自然の家管理運営事業				□新規 □拡充 ■継続		
大綱基本方針	未来を生き抜くこどもを とともに育てる学校・家庭・地域をめざして					
大綱推進方向	⑨青少年の成長を支える環境づくりの推進					
事業内容	集団宿泊訓練及び野外活動等を通じて青少年の自主性や社会性、豊かな人間性等を育むため、するため、安全安心に十分留意しながら、多様なプログラムの提供や次代を担う若者の育成に取り組めます。					
補足	・ 大田原自然の家において、自然体験をはじめとする様々な体験プログラムの提供に取り組めます。					
	◆大田原自然の家利用者数とボランティア数(延べ人数)					
	指 標	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
	自然の家の利用者数	5,861 人	7,496 人	7,774 人	8,894 人	8,400 人
	(内) ボランティア数	646 人	951 人	708 人	708 人	718 人
	※ 令和 6(2024)年度の施設利用者数					
	※ ボランティア数は、令和 7(2025)年 2 月 28 日現在					
予算 (単位：千円)	令和 5 年度決算額		令和 6 年度予算額		令和 7 年度予算額	
	3 8, 3 9 3		4 1, 1 3 3		4 1, 4 3 9	

中須自然の家整備事業		■新規 □拡充 □継続						
大綱基本方針	未来を生き抜くこどもを とともに育てる学校・家庭・地域をめざして							
大綱推進方向	⑨青少年の成長を支える環境づくりの推進							
事業内容	自然と触れ合い、仲間と協力することを学び、豊かな人間性を育む機会の提供に寄与してきた大田原自然の家での取組の継承と充実を図り、青少年教育と人材育成に取り組みます。							
補足	・ 移転先となる中須中学校の改修工事及び入口改良工事を行います。 ・ 大田原自然の家からの移転準備を進めます。 ◆年次計画							
	<table><tr><th>R 6 年度</th><th>R 7 年度</th><th>R 8 年度</th></tr><tr><td>・ 中須中学校 改修設計 測量設計 入口改良工事（～R7）</td><td colspan="2">・ 中須中学校 校舎改修工事（～R8）</td></tr></table>			R 6 年度	R 7 年度	R 8 年度	・ 中須中学校 改修設計 測量設計 入口改良工事（～R7）	・ 中須中学校 校舎改修工事（～R8）
R 6 年度	R 7 年度	R 8 年度						
・ 中須中学校 改修設計 測量設計 入口改良工事（～R7）	・ 中須中学校 校舎改修工事（～R8）							
予算 （単位：千円）	令和 5 年度決算額	令和 6 年度予算額	令和 7 年度予算額					
	—	—	2 4 6 , 1 8 6					

その他の青少年健全育成事業		☐ 新規 ☐ 拡充 ☒ 継続	
大綱基本方針	未来を生き抜くこどもを ともに育てる学校・家庭・地域をめざして		
大綱推進方向	⑨青少年の成長を支える環境づくりの推進		
事業内容	ボランティア・地域活動など、郷土への誇りや地域に対する愛着の醸成に繋がる地域行事に青少年が積極的に参加するよう働きかける活動を推進します。		
補足	・ 学校や地域団体と連携して多様な体験活動への参加を促進する体制を整えます。		
	・ 幅広い分野での青少年の参画を推進し、地域の中で活躍する新たな人材の育成・発掘を行います。		
	◆小学生、中学生のボランティア・地域活動への取組状況		
	指 標	R6 年度	R7 年度
	小・中学生が、地域の人との関わりを通して自分自身の成長を感じた割合	78.5%	79.8%
	※ コミュニティ・スクール実施状況調査該当項目の「とても感じる」「まあそう感じる」の合計 (小・中学校平均)		
	※ 令和 7(2025)年度から指標を設定		
予 算 (単位：千円)	令和 5 年度決算額	令和 6 年度予算額	令和 7 年度予算額
	—	—	—

生涯学習推進事業				□新規 □拡充		■継続																								
大綱基本方針		誰もがわくわく学び、いきいき活躍できる生涯学習社会をめざして																												
大綱推進方向		⑩生涯学習活動の推進																												
事業内容		- 地域の生涯学習活動及び地域づくり活動の拠点である市民センター⁵等において、それぞれの地域を対象とした自主講座や学級等を主催するなど、より多くの市民に対する学習機会の提供とその充実を図ります。 - 学習成果を生かす機会の提供にも努めるとともに、生涯学習主事⁶のスキルアップに取り組めます。																												
補 足		◆生涯学習講座の実施状況																												
		<table><tr><th>指 標</th><th>R3 年度</th><th>R4 年度</th><th>R5 年度</th><th>R6 年度</th><th>R7 年度</th></tr><tr><td>社会問題の課題解決につながる講座の開催数</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>94 件 (14)</td><td>100 件 (15)</td></tr><tr><td>生涯学習講座が今後の社会活動等の動機付けとなった人の割合</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>増加 させる</td></tr><tr><td>学び・交流プラザ及び市民センター等での生涯学習講座開催件数及び参加者数</td><td>113 件 1,739 人</td><td>229 件 2,750 人</td><td>261 件 4,063 人</td><td>273 件 (25) 4,668 人 (351)</td><td>275 件 (30) 4,700 人 (355)</td></tr></table>					指 標	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	社会問題の課題解決につながる講座の開催数	—	—	—	94 件 (14)	100 件 (15)	生涯学習講座が今後の社会活動等の動機付けとなった人の割合	—	—	—	—	増加 させる	学び・交流プラザ及び市民センター等での生涯学習講座開催件数及び参加者数	113 件 1,739 人	229 件 2,750 人	261 件 4,063 人	273 件 (25) 4,668 人 (351)	275 件 (30) 4,700 人 (355)
		指 標	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度																							
		社会問題の課題解決につながる講座の開催数	—	—	—	94 件 (14)	100 件 (15)																							
		生涯学習講座が今後の社会活動等の動機付けとなった人の割合	—	—	—	—	増加 させる																							
		学び・交流プラザ及び市民センター等での生涯学習講座開催件数及び参加者数	113 件 1,739 人	229 件 2,750 人	261 件 4,063 人	273 件 (25) 4,668 人 (351)	275 件 (30) 4,700 人 (355)																							
※ 生涯学習講座開催件数及び参加人数は学び・交流プラザと市民センター等の合計																														
※ 「社会問題の課題解決につながる講座の開催数」及び「生涯学習講座が今後の社会活動等の動機付けとなった人の割合」は令和 7(2025)年度から指標を設定																														
※ () 内は、学び・交流プラザの件数または人数																														
予 算		令和 5 年度決算額		令和 6 年度予算額		令和 7 年度予算額																								
(単位：千円)		2, 4 0 2		2, 4 1 3		4, 6 5 0																								

⁵ 【市民センター】地域の特性に応じた主体的かつ総合的な地域づくりを促進するとともに、一人ひとりの主体的な 学びとしての生涯学習を推進することにより、活力ある持続可能な地域社会の実現を図る施設のこと

⁶ 【生涯学習主事】市民センター等において、社会教育法に定める公民館主事と同様の職務を担う職員のこと

学び・交流プラザ管理運営事業		□新規 □拡充		■継続																			
大綱基本方針	誰もがわくわく学び、いきいき活躍できる生涯学習社会をめざして																						
大綱推進方向	⑩生涯学習活動の推進																						
事業内容	● 本市の生涯学習の拠点施設である学び・交流プラザにおいて、周南公立大学など関係機関との連携やＩＣＴの活用なども含めて、より多くの市民に対する学習機会の提供とその充実を図ります。 ● また、市内外の生涯学習情報等を集約して情報紙やメールマガジン等を活用した学習情報の発信による、市民の学習活動のきっかけづくりの推進や、「学びサポーター7」の育成と「学びサポーター」による講座開催など、学習成果を生かす機会の提供に努めます。																						
補足	◆学び・交流プラザの活動状況 幅広い世代を対象にした「クリスマスまなびマルシェ」を開催。周南公立大学との連携や、地元の学生がボランティアで参加するなど、地域と連携し、生涯学習の機会を提供します。 令和6年12月14日開催 8講座団体 参加人数1,000人 <table><tr><th>指 標</th><th>R3 年度</th><th>R4 年度</th><th>R5 年度</th><th>R6 年度</th><th>R7 年度</th></tr><tr><td>しゅうなん出前トーク実施件数</td><td>210 件</td><td>251 件</td><td>309 件</td><td>未集計</td><td>400 件</td></tr><tr><td>学びサポーター登録者数</td><td>69 人</td><td>54 人</td><td>53 人</td><td>49 人</td><td>60 人</td></tr></table> ※ しゅうなん出前トーク実施件数は、年度末集計のため未集計					指 標	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	しゅうなん出前トーク実施件数	210 件	251 件	309 件	未集計	400 件	学びサポーター登録者数	69 人	54 人	53 人	49 人	60 人
指 標	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度																		
しゅうなん出前トーク実施件数	210 件	251 件	309 件	未集計	400 件																		
学びサポーター登録者数	69 人	54 人	53 人	49 人	60 人																		
予算	令和5年度決算額	令和6年度予算額		令和7年度予算額																			
(単位：千円)	80,046	83,305		88,319																			

学び・交流プラザ改修事業		□新規 □拡充		■継続	
大綱基本方針	誰もがわくわく学び、いきいき活躍できる生涯学習社会をめざして				
大綱推進方向	⑩生涯学習活動の推進				
事業内容	利用者の安全安心と交流拠点施設としての利便性向上を図るため、交流アリーナに空調設備を整備します。				
補足	◆年次計画				
	R5 年度		R6 年度		R7 年度
	空調設備設計		空調設備整備工事		空調設備整備工事
予算 (単位：千円)	令和5年度決算額		令和6年度予算額		令和7年度予算額
	4, 400		121, 396		179, 172

⁷ 【学びサポーター】 学び・交流プラザにおいて、主に主催講座受講者が講座終了後に学習成果を生かし、講座など生涯学習活動の企画運営に関わるボランティアのこと

児童クラブ事業				□新規		□拡充		■継続													
大綱基本方針		—																			
大綱推進方向		—																			
事業内容		国が示す「放課後児童対策パッケージ」に基づき、放課後子供教室との連携を深めつつ、保護者が就労等の理由で放課後に家庭で保育できない児童の安全安心な居場所づくりに取り組みます。																			
補足		・ 児童クラブを希望する児童が安心して放課後や長期休業期間等を過ごせるよう、ニーズの把握に努め、計画的な児童クラブ施設の整備と安定した運営体制の構築に取り組みます。 ◆児童クラブの定員の状況 <table><tr><td>指 標</td><td>R3 年度</td><td>R4 年度</td><td>R5 年度</td><td>R6 年度</td><td>R7 年度</td></tr><tr><td>児童クラブの定員</td><td>1,750 人</td><td>1,905 人</td><td>1,905 人</td><td>1,945 人</td><td>2,085 人</td></tr></table>								指 標	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	児童クラブの定員	1,750 人	1,905 人	1,905 人	1,945 人	2,085 人
指 標	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度																
児童クラブの定員	1,750 人	1,905 人	1,905 人	1,945 人	2,085 人																
予算		令和 5 年度決算額		令和 6 年度予算額			令和 7 年度予算額														
(単位：千円)		2 9 0, 2 4 9		3 4 5, 1 9 7			4 4 3, 0 5 0														

人権教育課

I. 基本方針

- 「市民一人ひとりの人権が尊重され、だれもが自分らしくいきいき輝くまち」の実現に向け、地域社会における人権意識と自主的な取組の高まりをめざします。
- 生涯にわたって、様々な人権問題についての認識を深め、差別に気づき、差別をなくす実践力を高めることができるよう学校、地域、企業職場において人権教育を推進します。

II. 令和 7 年度の重点事業

学校人権教育研修事業				☐ 新規 ☐ 拡充 ☒ 継続																		
大綱基本方針		未来につながる学びがあふれる学校をめざして																				
大綱推進方向		① 豊かな心の育成																				
事業内容		小・中学校、幼稚園において、それぞれのニーズに応じた研修会等の開催を支援すること で、児童・生徒、教職員等の豊かな人権意識の醸成を図ります。																				
補 足	- 各小・中学校、幼稚園での人権研修会や校内研修等の開催に際し、人権教育に関する情 報提供とともに出前講座や DVD 貸出等の学習支援を行います。 - 学校・園人権教育研修会企画部会との連携を通して、計画的に人権教育活動の質の向 上を図ります。 - 担当教職員の負担軽減のために、提出書類の集約化や会議・研修会等のオンライン化 を図ります。																					
	◆学校・園人権講演会開催状況 ※地域との共同開催を含む																					
	<table><tr><td>指 標</td><td>R3 年度</td><td>R4 年度</td><td>R5 年度</td><td>R6 年度</td><td>R7 年度</td></tr><tr><td>参加人数</td><td>7,130 人</td><td>8,128 人</td><td>7,909 人</td><td>7,952 人</td><td>8,000 人</td></tr></table>					指 標	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	参加人数	7,130 人	8,128 人	7,909 人	7,952 人	8,000 人					
	指 標	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度																
	参加人数	7,130 人	8,128 人	7,909 人	7,952 人	8,000 人																
◆人権出前講座(学校・園)の開催状況																						
<table><tr><td></td><td>R3 年度</td><td>R4 年度</td><td>R5 年度</td><td>R6 年度</td><td>R7 年度</td></tr><tr><td>参加人数</td><td>152 人</td><td>145 人</td><td>324 人</td><td>220 人</td><td>150 人</td></tr><tr><td>実施回数</td><td>8 回</td><td>6 回</td><td>11 回</td><td>9 回</td><td>6 回</td></tr></table>						R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	参加人数	152 人	145 人	324 人	220 人	150 人	実施回数	8 回	6 回	11 回	9 回	6 回
	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度																	
参加人数	152 人	145 人	324 人	220 人	150 人																	
実施回数	8 回	6 回	11 回	9 回	6 回																	
◆学校・園人権教育研修会(全教職員を対象)の開催状況																						
<table><tr><td></td><td>R3 年度</td><td>R4 年度</td><td>R5 年度</td><td>R6 年度</td><td>R7 年度</td></tr><tr><td>参加人数</td><td>809 人</td><td>619 人</td><td>821 人</td><td>811 人</td><td>800 人</td></tr><tr><td>人権課題</td><td>インターネット</td><td>ハラスメント</td><td>同和問題</td><td>外国人</td><td>未定</td></tr></table>						R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	参加人数	809 人	619 人	821 人	811 人	800 人	人権課題	インターネット	ハラスメント	同和問題	外国人	未定
	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度																	
参加人数	809 人	619 人	821 人	811 人	800 人																	
人権課題	インターネット	ハラスメント	同和問題	外国人	未定																	
予 算 (単位：千円)	令和 5 年度決算額		令和 6 年度予算額		令和 7 年度予算額																	
	3 1 1		5 1 0		4 7 0																	

地域人権教育推進事業				□新規 □拡充 ■継続		
大綱基本方針		誰もがわくわく学び、いきいき活躍できる生涯学習社会をめざして				
大綱推進方向		⑫人権教育の推進				
事業内容		市内の10ブロック人権教育推進協議会を中心に、各地域の特色を活かした自主的な人権教育活動を支援します。				
補足	・ 各地域のブロック人権教育推進協議会を中心に、地域の特性に応じた人権講演会等の開催を支援します。					
	◆ブロックと地区割り ※地区名は令和7年度各ブロック事務局予定					
	ブロック名	地区名	ブロック名	地区名		
	北部	須々万、中須、須金 長穂、向道	周陽	桜木、周陽、秋月		
			菊川	菊川		
	中央	中央、関門、岐山 遠石、大津島	西部	夜市、戸田、湯野		
			新南陽	富田、福川、和田		
	今宿	今宿	熊毛	熊毛		
	太華	鼓南、櫛浜、久米	鹿野	鹿野		
	◆ブロック人権講演会等開催状況 ※学校との共同開催を含む					
指 標	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	
参加人数	2,099 人	3,056 人	3,349 人	3,616 人	3,500 人	
予 算	・ 地域住民のニーズに応じて人権出前講座を実施します。					
	◆人権出前講座(市民センター等)の開催状況					
		R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
	参加人数	144 人	347 人	512 人	798 人	500 人
	実施回数	5 回	6 回	8 回	15 回	10 回
	◆人権オープンシアター(DVD 視聴会)の開催状況					
		R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
	参加人数	65 人	50 人	172 人	240 人	60 人
	令和5年度決算額		令和6年度予算額		令和7年度予算額	
	4 2 5		7 2 4		6 1 6	

人権教育講座運営事業			□新規 □拡充 ■継続																																																																																																									
大綱基本方針	誰もがわくわく学び、いきいき活躍できる生涯学習社会をめざして																																																																																																											
大綱推進方向	⑫人権教育の推進																																																																																																											
事業内容	山口県人権推進指針に掲げる16の人権課題を基本に、地域住民が人権に対する正しい理解と意識を高めていくために、市内巡回型のハートフル人権セミナーを開催します。																																																																																																											
補 足	・ 地域住民が様々な人権課題に触れ、身近な問題として、正しく理解し人権意識を高めていけるよう、内容のわかりやすさや講座の手法等、工夫・改善しながら継続的な学習機会を提供します。 ・ 様々な人権課題をテーマとして定期的な動画「おうちで学ぶ人権講座」の配信に努めます。 ◆令和7(2025)年度ハートフル人権セミナー実施計画 <table><thead><tr><th>開催日</th><th>会 場</th><th>テーマ</th><th>講 師</th></tr></thead><tbody><tr><td>6月4日</td><td>大河内市民センター</td><td>障害者</td><td>山口県中途失聴者 難聴者協会会員 周南市社会福祉協議会社会福祉士</td></tr><tr><td>6月5日</td><td>久米市民センター</td><td>外国人</td><td>(公財) AFS 日本協会講師</td></tr><tr><td>6月10日</td><td>戸田市民センター</td><td>ハンセン病</td><td>人権教育課社会教育主事</td></tr><tr><td>6月12日</td><td>新南陽ふれあいセンター</td><td>インターネット</td><td>J-FLEC 認定講師</td></tr><tr><td>6月19日</td><td>菊川市民センター</td><td>同和問題</td><td>元周南市社会教育指導員</td></tr><tr><td>6月24日</td><td>須々万市民センター別館</td><td>子ども</td><td>里親養育サポートセンター長</td></tr><tr><td>6月26日</td><td>コアプラザかの</td><td>性の多様性</td><td>山口県立下関南総合支援学校教諭</td></tr><tr><td>7月3日</td><td>今宿市民センター</td><td>犯罪被害者と家族</td><td>山口被害者支援センター派遣講師</td></tr><tr><td>7月29日</td><td>櫛浜市民センター</td><td>同和問題</td><td>元周南市社会教育指導員</td></tr><tr><td>9月9日</td><td>三丘市民センター</td><td>高齢者</td><td>地域福祉課保健師</td></tr><tr><td>9月11日</td><td>秋月市民センター</td><td>こころの健康</td><td>健康づくり推進課保健師 公認心理士</td></tr><tr><td>9月18日</td><td>遠石市民センター</td><td>インターネット</td><td>周南公立大学 総合教育部講師</td></tr><tr><td>9月26日</td><td>櫛浜市民センター</td><td>外国人</td><td>周南公立大学留学生</td></tr><tr><td>9月30日</td><td>岐山市民センター</td><td>障害者</td><td>音楽療法士</td></tr><tr><td>10月2日</td><td>学び・交流プラザ</td><td>男女共同参画</td><td>男女共同参画推進員</td></tr><tr><td>10月7日</td><td>周南市役所</td><td>子ども</td><td>周南児童相談所長</td></tr></tbody></table> ◆ハートフル人権セミナーの開催状況 <table><thead><tr><th>指 標</th><th>R3 年度</th><th>R4 年度</th><th>R5 年度</th><th>R6 年度</th><th>R7 年度</th></tr></thead><tbody><tr><td>参加人数</td><td>417 人</td><td>467 人</td><td>517 人</td><td>511 人</td><td>510 人</td></tr><tr><td>開催回数</td><td>17 回</td><td>16 回</td><td>16 回</td><td>16 回</td><td>16 回</td></tr><tr><td>新規受講者割合</td><td>59.0%</td><td>56.0%</td><td>59.2%</td><td>52.3%</td><td>60.0%</td></tr></tbody></table> ※ 上表の参加人数に児童・生徒は含まれない ◆「おうちで学ぶ人権講座」一覧 <table><thead><tr><th>題 名</th><th>テーマ (内 容)</th><th>再生時間</th></tr></thead><tbody><tr><td>人権って何だろう</td><td>憲法から人権を考える</td><td>8 分 23 秒</td></tr><tr><td>誰にでもある思い込み</td><td>無意識の偏見を考える</td><td>8 分 28 秒</td></tr><tr><td>新型コロナウイルス感染症に関する人権の配慮について</td><td>感染症の問題</td><td>8 分 16 秒</td></tr></tbody></table>				開催日	会 場	テーマ	講 師	6月4日	大河内市民センター	障害者	山口県中途失聴者 難聴者協会会員 周南市社会福祉協議会社会福祉士	6月5日	久米市民センター	外国人	(公財) AFS 日本協会講師	6月10日	戸田市民センター	ハンセン病	人権教育課社会教育主事	6月12日	新南陽ふれあいセンター	インターネット	J-FLEC 認定講師	6月19日	菊川市民センター	同和問題	元周南市社会教育指導員	6月24日	須々万市民センター別館	子ども	里親養育サポートセンター長	6月26日	コアプラザかの	性の多様性	山口県立下関南総合支援学校教諭	7月3日	今宿市民センター	犯罪被害者と家族	山口被害者支援センター派遣講師	7月29日	櫛浜市民センター	同和問題	元周南市社会教育指導員	9月9日	三丘市民センター	高齢者	地域福祉課保健師	9月11日	秋月市民センター	こころの健康	健康づくり推進課保健師 公認心理士	9月18日	遠石市民センター	インターネット	周南公立大学 総合教育部講師	9月26日	櫛浜市民センター	外国人	周南公立大学留学生	9月30日	岐山市民センター	障害者	音楽療法士	10月2日	学び・交流プラザ	男女共同参画	男女共同参画推進員	10月7日	周南市役所	子ども	周南児童相談所長	指 標	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	参加人数	417 人	467 人	517 人	511 人	510 人	開催回数	17 回	16 回	16 回	16 回	16 回	新規受講者割合	59.0%	56.0%	59.2%	52.3%	60.0%	題 名	テーマ (内 容)	再生時間	人権って何だろう	憲法から人権を考える	8 分 23 秒	誰にでもある思い込み	無意識の偏見を考える	8 分 28 秒	新型コロナウイルス感染症に関する人権の配慮について	感染症の問題	8 分 16 秒
	開催日	会 場	テーマ	講 師																																																																																																								
	6月4日	大河内市民センター	障害者	山口県中途失聴者 難聴者協会会員 周南市社会福祉協議会社会福祉士																																																																																																								
	6月5日	久米市民センター	外国人	(公財) AFS 日本協会講師																																																																																																								
	6月10日	戸田市民センター	ハンセン病	人権教育課社会教育主事																																																																																																								
	6月12日	新南陽ふれあいセンター	インターネット	J-FLEC 認定講師																																																																																																								
	6月19日	菊川市民センター	同和問題	元周南市社会教育指導員																																																																																																								
	6月24日	須々万市民センター別館	子ども	里親養育サポートセンター長																																																																																																								
	6月26日	コアプラザかの	性の多様性	山口県立下関南総合支援学校教諭																																																																																																								
	7月3日	今宿市民センター	犯罪被害者と家族	山口被害者支援センター派遣講師																																																																																																								
	7月29日	櫛浜市民センター	同和問題	元周南市社会教育指導員																																																																																																								
	9月9日	三丘市民センター	高齢者	地域福祉課保健師																																																																																																								
	9月11日	秋月市民センター	こころの健康	健康づくり推進課保健師 公認心理士																																																																																																								
	9月18日	遠石市民センター	インターネット	周南公立大学 総合教育部講師																																																																																																								
	9月26日	櫛浜市民センター	外国人	周南公立大学留学生																																																																																																								
9月30日	岐山市民センター	障害者	音楽療法士																																																																																																									
10月2日	学び・交流プラザ	男女共同参画	男女共同参画推進員																																																																																																									
10月7日	周南市役所	子ども	周南児童相談所長																																																																																																									
指 標	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度																																																																																																							
参加人数	417 人	467 人	517 人	511 人	510 人																																																																																																							
開催回数	17 回	16 回	16 回	16 回	16 回																																																																																																							
新規受講者割合	59.0%	56.0%	59.2%	52.3%	60.0%																																																																																																							
題 名	テーマ (内 容)	再生時間																																																																																																										
人権って何だろう	憲法から人権を考える	8 分 23 秒																																																																																																										
誰にでもある思い込み	無意識の偏見を考える	8 分 28 秒																																																																																																										
新型コロナウイルス感染症に関する人権の配慮について	感染症の問題	8 分 16 秒																																																																																																										
予 算 (単位：千円)	令和5年度決算額	令和6年度予算額	令和7年度予算額																																																																																																									
	214	198	172																																																																																																									

人権教育指導者研修事業			☐ 新規	☐ 拡充	☒ 継続
大綱基本方針	誰もがわくわく学び、いきいき活躍できる生涯学習社会をめざして				
大綱推進方向	⑫人権教育の推進				
事業内容	地域社会における人権教育のリーダー的役割を担う方を対象に、様々な人権課題への理解や人権意識のさらなる向上を図るため人権ステップアップセミナーを開催します。				
補足	◆令和 7(2025)年度実施予定				
	開催予定日	テーマ（内容）			講師
	8 月	カスタマーハラスメントに関する問題			未 定
	9 月～10 月	総合支援学校における生徒とのふれあい活動、インクルーシブ教育の実践学習			周南総合支援学校職員
	12 月	未 定			未 定
	◆人権ステップアップセミナーの開催状況				
	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
参加人数	43 人	55 人	53 人	129 人	60 人
開催回数	3 回	3 回	3 回	3 回	3 回
予算 (単位：千円)	令和 5 年度決算額		令和 6 年度予算額		令和 7 年度予算額
	3 3 3		1 6 2		1 8 6

企業職場人権教育推進事業			☐ 新規 ☐ 拡充 ☒ 継続			
大綱基本方針	誰もがわくわく学び、いきいき活躍できる生涯学習社会をめざして					
大綱推進方向	⑫人権教育の推進					
事業内容	企業・職場における人権教育を推進するため、企業職場人権連絡協議会を中心に、自主的な人権研修会等の取組を支援します。					
補足	◆令和 6(2024)年度企業職場人権教育連絡協議会研修会実績					
	開催日	内 容		講 師		
	5 月 24 日	「企業と人権」		山口地方法務局周南支局 総務課長 三津山慎也氏		
	8 月 23 日	「ビジネスと人権、人権デュー・ディリジェンスに関する国内外の動向や実践例」		EY 新日本有限責任監査法人		
	11 月 29 日	「一緒に子どもを支える準備を始めましょう！」		特定非営利活動法人コネクト・ワン理事長 ギャップ・フィリング株式会社 代表取締役 藤本真樹氏		
	2 月 3 日	「認知症サポーター養成講座～認知症世界の歩き方～」		周南市地域福祉課 小林広樹氏 &Life ケアプランセンター 高橋奈美氏		
	◆人権研修会等(企業職場人権教育連絡協議会含む)の開催状況					
		R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
	参加人数	165 人	182 人	161 人	216 人	200 人
	◆人権出前講座(企業・職場)の開催状況					令和 7(2024)年 2 月 21 日現在
	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	
参加人数	693 人	382 人	524 人	409 人	400 人	
実施回数	17 回	15 回	16 回	11 回	16 回	
予算	令和 5 年度決算額		令和 6 年度予算額		令和 7 年度予算額	
	—		—		—	

学校教育課

I. 基本方針

- ◆ 児童生徒一人ひとりの特性や能力を伸ばし、未来（あす）に向かって生きるための「生き抜く力」の育成に向けた教育を着実に進めるために、学校への指導や支援並びに教育環境の整備・充実等に努めます。
- ◆ 教育情報化、教職員の働き方改革につながる業務の負担軽減、いじめや不登校等の課題対応に向けた専門家等との連携を推進することにより、誰にとっても魅力のある学校づくりに努め、学校教育の充実を図ります。

II. 令和 7 年度の重点事業

充実した学校生活サポート事業		☐ 新規	☐ 拡充	☒ 継続
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして			
大綱推進方向	① 豊かな心の育成			
事業内容	国や県の派遣事業を活用して本物の舞台芸術等に直接ふれる機会を提供したり、本市の地域資源を積極的に活用した学習に係る経費を補助したりするなど、各学校における特色ある教育活動の充実を図ります。			
補足	・ 具体的には、回天記念館での平和学習、美術博物館や文化会館での本物の芸術にふれる学習、地元企業や水素学習室等を活用した地元の産業を知る学習などに必要な交通費等の補助を行うなどの取組を行います。 ・ 事業を通して、児童生徒が、豊かな感性や創造力を伸ばし、郷土に対する誇りと愛着をもつことができる学校づくりを推進します。			
	(単位：千円)			
	生徒会リーダー研修会活動費交付金			230
	充実した学校生活サポート事業費交付金（特色ある学校づくり）			2,057
	充実した学校生活サポート事業費交付金（音楽・演劇・美術鑑賞等）			550
予算 (単位：千円)	令和 5 年度決算額			4, 8 0 5
	令和 6 年度予算額			4, 4 7 4
			令和 7 年度予算額	
			4, 4 6 4	

学校図書館活用推進事業				□新規 □拡充 ■継続																			
大綱基本方針		未来につながる学びがあふれる学校をめざして																					
大綱推進方向		①豊かな心の育成																					
事業内容		司書資格を有する経験豊富な学校図書館司書、または読書活動に高い意識をもつ学校図書館指導員を市内各小・中学校に配置し、各学校における学校図書館活動の充実を図ります。																					
補足		・ 具体的には、学校図書館司書 12 名を小学校 7 校、中学校 5 校に配置、学校図書館指導員 14 名を小学校 20 校、中学校 8 校に配置します。また、学校図書館司書及び学校図書館指導員を対象とした市教委主催の研修会において、他市町における好事例を紹介するなどの取組を行います。 ・ 事業を通して、学校における読書活動の推進と学習支援の充実を図り、児童生徒が、言語能力や情報活用能力等を伸ばすことができる学校づくりを推進します。 ◆学校図書館司書及び学校図書館指導員配置の実績及び予定 <table><tr><th></th><th>R3 年度</th><th>R4 年度</th><th>R5 年度</th><th>R6 年度</th><th>R7 年度</th></tr><tr><td>学校図書館司書</td><td>12 名</td><td>12 名</td><td>12 名</td><td>12 名</td><td>12 名</td></tr><tr><td>学校図書館指導員</td><td>14 名</td><td>14 名</td><td>14 名</td><td>14 名</td><td>14 名</td></tr></table>					R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	学校図書館司書	12 名	12 名	12 名	12 名	12 名	学校図書館指導員	14 名	14 名	14 名	14 名	14 名
	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度																		
学校図書館司書	12 名	12 名	12 名	12 名	12 名																		
学校図書館指導員	14 名	14 名	14 名	14 名	14 名																		
予算		令和 5 年度決算額		令和 6 年度予算額																			
(単位：千円)		33,058		35,313																			
				令和 7 年度予算額																			
				65,550																			

英語教育推進事業			□新規		□拡充		■継続													
大綱基本方針		未来につながる学びがあふれる学校をめざして																		
大綱推進方向		②確かな学力の育成																		
事業内容		指導力のある外国語指導助手を市内各小・中学校に配置し、ネイティブとの会話や英語を使ったコミュニケーション活動の機会を設けるなど各学校における英語教育及び外国語活動の充実を図ります。																		
補足		・ 具体的には、A L Tを市内に15名配置します。また、A L Tが教員とともに授業づくりに取り組んだり、夏季休業中にスピーチコンテスト指導や教職員対象の英会話指導等を行ったりする活動を推進するなどの取組を行います。 ・ 事業を通して、国際理解教育の一層の充実を図り、児童生徒が、グローバルな視点を持ち、多様な価値観を尊重する姿勢を身につけることができる学校づくりを推進します。 ◆外国語指導助手配置の実績及び予定 <table><tr><th></th><th>R3 年度</th><th>R4 年度</th><th>R5 年度</th><th>R6 年度</th><th>R7 年度</th></tr><tr><td>外国語指導助手</td><td>15 名</td><td>15 名</td><td>15 名</td><td>15 名</td><td>15 名</td></tr></table>								R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	外国語指導助手	15 名	15 名	15 名	15 名	15 名
	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度															
外国語指導助手	15 名	15 名	15 名	15 名	15 名															
予算		令和5年度決算額		令和6年度予算額		令和7年度予算額														
(単位：千円)		65,985		66,810		66,903														

教職員研修推進事業		□新規	□拡充	■継続
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして			
大綱推進方向	②確かな学力の育成			
事業内容	教職員一人ひとりが、学校の課題を主体的に解決することにより、児童生徒の学力や道徳的実践力を向上させることができるように、教育研究センターを核としながら、キャリアステージに応じた教職員の研修の充実を図ります。			
補足	・ 具体的には、周南市小・中学校教職員により構成される団体の研修活動等への補助を行ったり、教職員の研修を企画・運営したりするなどの取組を行います。また、「授業づくりのスタートライン」を拠りどころとした授業改善を確実なものにするために、担当主事による授業参観や校内研修における助言等も行います。 ・ 事業を通して、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善につながる研修機会を確保し、児童生徒が、わかる喜びやできる楽しさを実感することができる学校づくりを推進します。			
予算 (単位：千円)	令和 5 年度決算額	令和 6 年度予算額	令和 7 年度予算額	
	7, 5 2 2	9, 2 1 5	9, 7 1 0	

教員業務支援員配置事業		□新規	□拡充	■継続										
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして													
大綱推進方向	②確かな学力の育成													
事業内容	授業準備、学級事務等の補助業務を行う教員業務支援員を小・中学校に配置し、教員が児童生徒と向き合う時間を十分確保し、豊かな学びを支える教育活動の一層の充実を図ります。													
補足	・ 具体的には、教員業務支援員を市内小・中学校に 29 名配置します。学校規模等を勘案した配置を行い、豊かな学びを支える教育環境の一層の充実を図ります。 ・ 事業を通して、教員の教材解釈などにかかる時間を確保し、児童生徒が誰一人取り残されず、求められる資質・能力を身に付けることができる学校づくりを推進するとともに、持続可能な学校運営体制の構築及び教職員のワーク・ライフ・バランスの実現を図ります。 ◆教員業務支援員の配置校 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>R 4 年度</th><th>R 5 年度</th><th>R 6 年度</th><th>R 7 年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配置人数</td><td>33 校 48 名</td><td>33 校 48 名</td><td>33 校 33 名</td><td>33 校 29 名</td></tr> </tbody> </table> ※ 令和 6 年度から学校の状況により、2 校兼務や複数名の配置等を実施					R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度	R 7 年度	配置人数	33 校 48 名	33 校 48 名	33 校 33 名	33 校 29 名
	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度	R 7 年度										
配置人数	33 校 48 名	33 校 48 名	33 校 33 名	33 校 29 名										
予算 (単位：千円)	令和 5 年度決算額	令和 6 年度予算額	令和 7 年度予算額											
	3 2, 1 5 2	2 4, 0 2 4	3 4, 0 5 1											

児童・生徒・教職員健康管理		□新規	□拡充	■継続
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして			
大綱推進方向	③健やかな体の育成			
事業内容	学校保健安全法の規定により、児童生徒、教職員の健康保持増進と学校環境衛生の維持改善を図ります。			
補足	・ 具体的には、児童・生徒、教職員の健康診断を行います。また、小学校新1年生の就学時検診を行います。加えて、生活習慣の乱れなど、児童生徒の心身の健康課題に即した保健教育を行います。 ・ 事業を通して、心身ともに健康な状態を維持するための必要な環境を整え、児童生徒が、生涯にわたって学び続ける意欲を高めることができる学校づくりを推進します。			
予算 (単位：千円)	令和5年度決算額	令和6年度予算額	令和7年度予算額	
	125,906	133,624	135,388	

教育支援センター事業		□新規	□拡充	■継続
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして			
大綱推進方向	④きめ細かな支援体制の充実			
事業内容	周南市教育支援センターの機能強化を進めるとともに、教育支援センターを中心に学校や関係諸機関等が連携・協働を進めながら、不登校児童生徒の社会的自立に向けた支援体制の一層の充実を図ります。			
補足	・ 具体的には、周南市教育支援センターに、教育指導員4名、補助員1名と市雇用のスクールカウンセラー1名を配置し、学習指導やふれあい活動等を行うことで、不登校児童生徒が安心して過ごすことができる場を提供します。また、センター、学校及び関係諸機関等が一体となって、不登校児童生徒に向き合うしくみづくりを行います。 ・ 事業を通して、全ての児童生徒が、様々な選択肢の中から、自らの良さや可能性を伸ばす居場所を見つけることができる学校づくりを推進します。			
予算 (単位：千円)	令和5年度決算額	令和6年度予算額	令和7年度予算額	
	13,357	15,782	18,521	

生活指導推進事業				□新規		■拡充		□継続	
大綱基本方針		未来につながる学びがあふれる学校をめざして							
大綱推進方向		③健やかな体の育成							
事業内容		市内小・中学校に、介助員や生活指導員などを配置することで、特別な支援や介助を必要とする児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導、支援を行います。							
補足		・ 具体的には、市内小・中学校に、基本的な生活動作の支援が必要な児童生徒に対する介助員10名を配置します。また、特別な配慮を必要とする児童生徒が複数いる学級を支援する生活指導員140名を配置します。学校規模や児童生徒の実態等を勘案した配置を行います。							
		・ 事業を通して、特別な配慮を必要とする児童生徒に対するきめ細かな支援を行い、全ての児童生徒が、安心・安全に過ごすことができる学校づくりを推進します。							
		◆生活指導員の配置人数							
			R4年度	R5年度	R6年度	R7年度			
		配置人数	108名	121名	134名	140名			
予算 (単位：千円)	令和5年度決算額	令和6年度予算額			令和7年度予算額				
	150,635	179,894			308,880				

学校・家庭支援専門家配置事業		☐ 新規 ☒ 拡充 ☐ 継続	
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして		
大綱推進方向	③健やかな体の育成		
事業内容	関係機関との連携をより一層強化し、様々な課題を抱える児童生徒に対する心のケアや環境への働きかけにより、諸課題の早期解決を図ります。		
補足	・ 具体的には、心のケアを行うためのスクールカウンセラー1名と、家庭環境に応じた支援を行うスクールソーシャルワーカー1名を本市で任用し、ケース会議等において専門的な立場から助言を行います。また、県の制度を活用して配置している6名のスクールソーシャルワーカーと連携し、学校・家庭への支援の強化を図ります。 ・ 事業を通して、社会経済的背景にかかわらず、児童生徒が、自分のよさや可能性を信じ、未来に希望をもつことができる学校づくりを推進します。		
予算 (単位：千円)	令和5年度決算額	令和6年度予算額	令和7年度予算額
	2, 3 1 0	2, 3 4 0	6, 2 4 3

民間施設活用実証研究事業		□新規	■拡充	□継続
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして			
大綱推進方向	⑤望ましい教育環境の充実・整備			
事業内容	令和6年度から令和8年度までの3年間を実証研究期間とし、民間施設のプールや専門のインストラクターを活用した水泳授業について実証研究を行います。			
補足	・ 民間施設の活用による水泳授業における課題や成果等を整理します。 ・ 具体的には、①近隣の学校との共用活用②周南緑地に建設予定の新水泳場の活用③民間施設のプール活用について、今後の方向性を検討します。R7年度は、市内6校（小学校5校、中学校1校）を対象に、民間施設のプールを活用した水泳指導について実証研究を行います。			
予算 (単位：千円)	令和5年度決算額	令和6年度予算額	令和7年度予算額	
	—	14,124	25,269	

教育情報化推進事業		□新規	■拡充	□継続
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして			
大綱推進方向	⑥学びのDXの推進			
事業内容	学校における教育情報化に関する環境整備や活用支援を推進し、教職員のICT活用指導力の向上や児童生徒の情報活用能力の育成、デジタル技術を活用した校務効率化や働き方改革の実現を図ります。			
補足	・ 具体的には、周南市「GIGA第2期」事業計画に基づき、児童生徒1人1台端末の更新や学習総合支援システム、統合型校務支援システム等のICT環境整備や、それらの効果的な活用を推進するためのICT教育アドバイザーの配置等、学校における日常的なデジタル技術活用の加速を図ります。加えて、県の事業である生成AIアプリ活用事業を生かしながら、個別最適な学びの実現につながる取組を行います。 ・ 事業を通して、学校におけるデジタル学習環境を整備し、児童生徒が、主体的に学びに向き合い、深い学びを重ねながら新しい価値を創造することができる学校づくりを推進します。			
予算 (単位：千円)	令和5年度決算額	令和6年度予算額	令和7年度予算額	
	—	176,043	420,291	

コミュニティ・スクール事業		□新規 □拡充 ■継続	
大綱基本方針	未来を生き抜くこどもを ともに育てる学校・家庭・地域をめざして		
大綱推進方向	⑦コミュニティ・スクールの充実		
事業内容	地域づくりの核の一つとして、学校教育のさらなる充実に努め、小学校と中学校の連携や同一中学校区内の小中学校間の連携、幼稚園・保育園・認定こども園と小学校の連携をより一層推進します。		
補足	・ 具体的には、各学校に設置されている学校運営協議会の活動を支援します。特に、中学校区で作成している「学校・地域連携カリキュラム」の見直しを進め、めざす児童生徒の姿と関連付けた内容になっているか確認を促します。加えて、大人から子どもまで、異年齢の人々がともに活動する機会を積極的に設ける取組を進めます。 ・ 事業を通して、幼保小中の連携を強化し、児童生徒が、身近なところにあこがれの存在を見つけ、地域のために貢献したいという意欲を高めることができる学校づくりを推進します。		
予算 (単位：千円)	令和 5 年度決算額	令和 6 年度予算額	令和 7 年度予算額
	3, 2 7 0	3, 4 2 2	3, 3 7 1

学校給食課

I. 基本方針

- ◆ 徹底した衛生管理のもと、健康の増進や体位の向上など、児童生徒の心身の健全な発達に資する、安全安心でおいしい学校給食の提供に努めます。
- ◆ 学校給食を生きた教材として活用し、学校における食育の推進を図ります。

II. 令和7年度の重点事業

学校給食管理運営事業		☐ 新規	☒ 拡充	☐ 継続
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして			
大綱推進方向	③健やかな体の育成 ⑤望ましい教育環境の充実・整備			
事業内容	市内6か所の学校給食センターを円滑に運営し、配送校の児童生徒へ安全安心でおいしい学校給食を安定供給します。			
補足	・ 「学校給食摂取基準」を踏まえながら、食物アレルギーへの適切な対応を行い児童生徒の心身の健やかな成長に資する安全安心な給食を提供します。 ・ 施設や調理器具、厨房機器を適切に補修・修繕し、機能の維持に努め、計画的に施設の保全を図ります。 ◆市内6か所の学校給食センター及び配送校			
		小学校	中学校	
	栗屋（8校）	遠石、久米、櫛浜、鼓南、桜木	鼓南、太華、周陽	
	住吉（4校）	徳山、今宿	岐陽、住吉	
	高尾（7校）	岐山、周陽、秋月、沼城、須磨	秋月、須々万	
	新南陽（13校）	菊川、夜市、戸田、湯野、富田東、富田西、福川、福川南、和田	菊川、桜田、富田、福川	
	熊毛（6校）	三丘、高水、勝間、大河内、八代	熊毛	
	鹿野（2校）	鹿野	鹿野	
予算 (単位：千円)	令和5年度決算額	令和6年度予算額		令和7年度予算額
	645,317	659,944		666,807

防災給食提供事業		☐ 新規 ☒ 拡充 ☐ 継続	
大綱基本方針	未来につながる学びがあふれる学校をめざして		
大綱推進方向	③健やかな体の育成 ⑤望ましい教育環境の充実・整備		
事業内容	災害等に備えて非常食を購入して備蓄するとともに、備蓄用非常食を有効活用し、児童生徒の防災意識の向上を図ります。		
補足	・ 万一の災害時に学校給食センターで調理ができない場合に備えて、備蓄用非常食を購入し、ストックします。(約 13,000 食) ・ 非常食として備蓄しているヒートレスのカレーやシチュー、五目ご飯等の一部を活用して学校給食として児童生徒に提供し、防災意識の涵養を図ります。 ・ 新南陽学校給食センターに設置する移動式煮炊釜を活用して、市内の自主防災組織の防災訓練と連携した炊き出し訓練を実施します。		
予算 (単位：千円)	令和 5 年度決算額	令和 6 年度予算額	令和 7 年度予算額
	5 8 2	7 1 1	1, 0 1 3

学校給食費徴収事務			☐ 新規		☒ 拡充		☐ 継続	
大綱基本方針		未来につながる学びがあふれる学校をめざして						
大綱推進方向		③健やかな体の育成 ⑤望ましい教育環境の充実・整備						
事業内容		公金としての安全性を担保し、保護者の利便性の向上を図るとともに、教職員の負担軽減につなげるため、市で一括した学校給食費の適正な徴収事務を行います。						
補足		・ 市が徴収することによる教職員負担の軽減と保護者納付の利便性の向上を図ります。 ・ 学校給食費管理システムの運用による効率的な収納事務を実施します。 ◆学校給食費【令和 5 年度決算額】 (単位:円)						
		内容		小学校	中学校	センター	計	
		令和 5 年度分	調定額	326,933,315	192,273,200	7,560,150	526,766,665	
			納入額	324,825,395	191,044,920	7,560,150	523,430,465	
			未納額	2,107,920	1,228,280	0	3,336,200	
		過年度分	調定額	3,825,378	2,756,293	0	6,581,671	
			納入額	2,003,870	1,118,590	0	3,122,460	
			不納欠損額	23,000	82,120	0	105,120	
			未納額	1,798,508	1,555,583	0	3,354,091	
		計	調定額	330,758,693	195,029,493	7,560,150	533,348,336	
納入額	326,829,265		192,163,510	7,560,150	526,552,925			
不納欠損額	23,000		82,120	0	105,120			
未納額	3,906,428		2,783,863	0	6,690,291			
		現年度収納率 99.37％：過年度収納率 48.21％：収納率計 98.75％						
予算 (単位：千円)	令和 5 年度決算額		令和 6 年度予算額		令和 7 年度予算額			
	2, 3 4 7		2, 7 4 0		4, 1 6 4			

中央図書館

I. 基本方針

- 中央図書館、新南陽図書館、福川図書館、熊毛図書館、鹿野図書館は、それぞれの地域の「知の拠点」として、地域の読書活動・生涯学習活動の支援を行うとともに、地域の情報拠点としての役割を果たします。また徳山駅前図書館は、気軽にくつろぎながら本を手にとることができる読書の入口「知の広場」として、「賑わいと交流の場」の創出を図ります。
- 市内 6 館の相互の連携のもと、利用者の立場に立ったサービスの充実を図り、市民の知的、文化的向上、こどもの読書活動の推進を図ります。

II. 令和7年度の重点事業

図書館管理運営費		□新規 □拡充 ■継続	
大綱基本方針	誰もがわくわく学び、いきいき活躍できる生涯学習社会をめざして		
大綱推進方向	⑪図書館の充実と読書活動の推進		
事業内容	図書館サービスの向上と読書活動の推進に努めるとともに、円滑な図書館運営を図ります。		
補足	・ 大人から子どもまで、誰もが利用しやすい読書環境を提供し、読書に親しむことができる幅広いサービスの提供に努めます。 ・ 読書に親しむきっかけづくりとなる、魅力ある行事や企画展示などを開催します。 ・ 「第四次周南市子ども読書活動推進計画」に則り、家庭、地域、学校など社会全体が連携・協働して、こどもの読書活動の推進を図ります。		
予算 (単位：千円)	令和5年度決算額	令和6年度予算額	令和7年度予算額
	190,342	220,216	233,323

移動図書館運営事業		□新規 □拡充 ■継続	
大綱基本方針	誰もがわくわく学び、いきいき活躍できる生涯学習社会をめざして		
大綱推進方向	⑪図書館の充実と読書活動の推進		
事業内容	移動図書館サービスを実施し、利用者サービスの地域間格差の是正・均等化を図ります。		
補足	・ やまびこ号、やまびこ号ジュニアの2台体制で、遠隔地や学校への巡回を行います。 ・ やまびこ号の車両を更新します。		
予算 (単位：千円)	令和5年度決算額	令和6年度予算額	令和7年度予算額
	4, 0 1 7	3 1, 2 0 6	3 3, 8 0 6

図書館資料購入費		□新規 □拡充 ■継続	
大綱基本方針	誰もがわくわく学び、いきいき活躍できる生涯学習社会をめざして		
大綱推進方向	⑪図書館の充実と読書活動の推進		
事業内容	多様化する利用者ニーズに応えられるよう、新鮮で広範囲にわたる図書館資料の収集、充実に努めます。		
補足	・ 各館独自の特長を活かしつつ、様々な視点から、総合的な資料の充実に努めます。		
予算 (単位：千円)	令和5年度決算額	令和6年度予算額	令和7年度予算額
	30,299	30,300	30,400

電子図書館運営費		☐ 新規 ☐ 拡充 ☒ 継続	
大綱基本方針	誰もがわくわく学び、いきいき活躍できる生涯学習社会をめざして		
大綱推進方向	⑪図書館の充実と読書活動の推進		
事業内容	WEB上で電子書籍の閲覧、貸出が可能となる電子図書館サービスを運営し、デジタル社会に対応した読書環境を提供します。		
補足	・ 利用者ニーズに応えられるよう、収蔵資料の充実に努めます。 ・ こどもの読書活動の推進のために、学校と連携した電子図書館の活用にも努めます。		
予算 (単位：千円)	令和5年度決算額	令和6年度予算額	令和7年度予算額
	4, 6 6 0	9, 7 1 4	4, 6 5 9